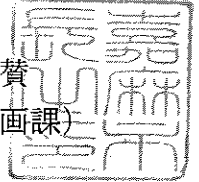


20 嘉都第227号
平成20年10月29日

国土交通省道路局長 殿

嘉麻市長 松岡 賛
(都市建設部都市計画課)



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

標記の件について、別紙のとおり提出いたします。

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

福岡県嘉麻市

広域道路網の整備促進が都市部と地方が相乗的に発展するために今後とも必要であると考えておりますが、幹線道路に接続する道路は、幅員が狭い・歩道が未整備等の箇所が未だあり、スムーズな交通の流れや安全を確保するための改良整備がまだ充分とは言えません。そのために、道路管理を含めたより幅広く活用できる支援策の充実が必要と考えます。

また、将来的にも維持管理にコストがかからない耐久性のある舗装の技術開発等が望まれます。現地・現場に適した安全対策には十分なコストをかけ、質の高い交通ネットワークを整備することで、拠点都市間を結び、地域と相乗的に発展するという観点から、地域の実情にあった道路整備・管理を進めていただきたいと考えます。

②－１ 地域の現状と抱える課題

福岡県嘉麻市

○現状

本市には、一般国道 211 号、322 号の 2 本の国道が骨格を形成し、3 本の主要地方道が国道を補足しています。さらに一般県道、市道が市内外の主要都市を結んでいます。また、国道 211 号については、殆どの交差点に右折レーンがなく、国道 322 号についても急峻な地形の八丁峠に阻まれ幹線道路としての機能を果たしていません。又、一般県道についても道路形態が狭小で大部分の区間で歩道が設置されておらず、市民生活の安全性が図られていないのが現状です。

○課題

国道 211 号については右折レーンの設置、歩道の設置、国道 322 号については現在施工中である山田バイパス、八丁峠道路（トンネル）の早期完成を目指すとともに国道 322 号山田バイパスから八丁峠道路までのアクセスする新道を建設することで高速道路へのネットワークを構築し、一般県道についても市民生活の安全性を図り、また渋滞を緩和し、福岡・北九州都市圏へのスムーズな交通の流れを確保するために早期改良整備が望まれる。

②－２ 地域の目指すべき将来像

福岡県嘉麻市

本市の骨格をなす、地域間幹線道路である、国道２１１号の交差点改良（右折レーンの設置等）、国道３２２号バイパス及び八丁峠トンネルの完成に伴い、国道３２２号山田バイパスから八丁峠トンネルまでアクセスする新道を建設し、高速道路へのネットワークを構築する事で北部九州を経由する交通や自動車産業をはじめとする北九州・筑豊地域、福岡県南部を結ぶ産業関連交通が誘導され、国道３号線等の幹線道路の混雑緩和が図られるほか、沿線の観光地を結ぶ新たな圏域を越える広域観光ルートの開発や地域間の連携、交流が一層進み、地域活力の増進や更に、沿線地域の未活用工業団地の利用促進やこれに伴う雇用の増大、定住化の促進など、旧産炭地域の活性化が図れるものと予想されます。

③ 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

福岡県嘉麻市

○ 重点課題	○ 代表事例	○ 期待する効果や評価等	○ その他
・ 地域活力の向上	山田バイパス 八丁峠道路	高速道路へのネットワークを構築する事で北部九州を経由する交通や自動車産業をはじめとする北九州・筑豊地域、福岡県南部を結ぶ産業関連交通が誘導される。 沿線の観光地を結ぶ新たな圏域を越える広域観光ルートの開発や地域間の連携、交流が一層進み、地域活力の増進や更に、沿線地域の未活用工業団地の利用促進やこれに伴う雇用の増大、定住化の促進など、旧産炭地域の活性化が図れる。	